

第 353 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 29 年 1 月 26 日 (木) 13 時 30 分～15 時 15 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

(審議事項)

- (1) 実務対応報告公開草案「債券の利回りがマイナスとなる場合の退職給付債務等の計算における割引率に関する当面の取扱い (案)」【公表議決】
- (2) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討
- (3) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討
- (4) 企業結合専門委員会の再開について

(報告事項)

- (1) IFRS 解釈指針委員会のアジェンダ決定案「IAS 第 28 号『関連会社及び共同支配企業に対する投資』—ファンド・マネジャーの重要な影響力の評価」へのコメント

IV. 議事概要

(審議事項)

- (1) 実務対応報告公開草案「債券の利回りがマイナスとなる場合の退職給付債務等の計算における割引率に関する当面の取扱い (案)」【公表議決】

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより、実務対応報告公開草案「債券の利回りがマイナスとなる場合の退職給付債務等の計算における割引率に関する当面の取扱い (案)」について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

- (2) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、収益認識に関する包括的な会計基準の検討に関して、会計基準の範囲、顧客との契約から損失が見込まれる場合の取扱い、設例の取扱い、企業会計基準の名称について説明がなされ、第 76 回収益認識専門委員会 (平成 29 年 1 月 17 日開催) における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (3) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討

小賀坂副委員長及び淡河専門研究員より、税効果会計に係る指針の見直しに関して、未実現損益の消去に係る税効果の検討について説明がなされ、第 45 回税効果会計専門委員会 (平成 29 年 1 月 13 日開催) における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (4) 企業結合専門委員会の再開について

安井常勤委員より、企業結合専門委員会の再開及び企業結合専門委員会の専門委員の選任について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、専門委員の選任は原案のとおり承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

(報告事項)

- (1) IFRS 解釈指針委員会のアジェンダ決定案「IAS 第 28 号『関連会社及び共同支配企業に対する投

資』－ファンド・マネジャーの重要な影響力の評価」へのコメント

平成 29 年 1 月 25 日に開催された第 10 回 IFRS 適用課題対応専門委員会における審議の結果、コメント・レターの文案が確定し、平成 29 年 1 月 27 日に IFRS 解釈指針委員会にコメント・レターを提出する予定であることが報告された。

以 上